eK space / DELICA MINI
クイックガイド

本書は、運転操作や装備の基本的な操作を抜粋して説明しています。
詳しい取り扱いについては、別冊の車両取扱説明書をお読みください。

本書掲載のマーク

	スイッチやレバーなどの操作方向を示しています。
	知っていると便利な情報を記載しています。
	コントロールパネルなどにあるスイッチを表します。
★ / ★	車両型式、オプションなどで異なる装備を示しています。

※車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

ハンドルまわり

01 エンジンスイッチ★／キースイッチ★ …… 3
02 ワイパー／ウォッシャースイッチ …… 6
03 ライトスイッチ …… 7
04 ドアミラースイッチ …… 11
05 パーキングブレーキ（足踏み式）★ …… 12
06 ボンネットオープナー …… 12

センターパネルまわり

01 タッチパネル式フルオートエアコン★／マニュアルエアコン★ …… 13
02 電動パーキングブレーキ★ …… 14
03 ブレーキオートホールド★ …… 15

外装まわり

01 電動スライドドア★ …… 16
02 給油口 …… 20
03 ドア・テールゲート …… 20

便利な機能

01 ハンドルのロック・解除のしかた ……22
02 マルチインフォメーションディスプレイ ……23
03 マルチアラウンドモニター（移動物検知機能付）★ ……23
04 オートストップ&ゴー [AS&G]（コーストストップ機能付）……25
05 リヤサーキュレーター（プラズマクラスター付）★ ……25
06 ルーム & マップランプ ……26
07 車検証入れ ……26
08 デジタルルームミラー（マルチアラウンドモニター付）★……27

シートの使いかた

01 フロントシートの調節……28
02 リヤシートの調節 ……28

走行支援機能

01 衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM]（歩行者検知付）……30
02 マイパイロット★……31
03 踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM] ……33
04 車線逸脱警報システム [LDW]……34
05 車線逸脱防止支援機能 [LDP] ……34
06 前方衝突予測警報 [PFCW]……35
07 ふらつき警報 [DAA] ……35
08 進入禁止標識認識 ……36
09 一時停止標識認識 ……36
10 最高速度標識認識 ……36
11 先行車発進通知 [LCDN]……37

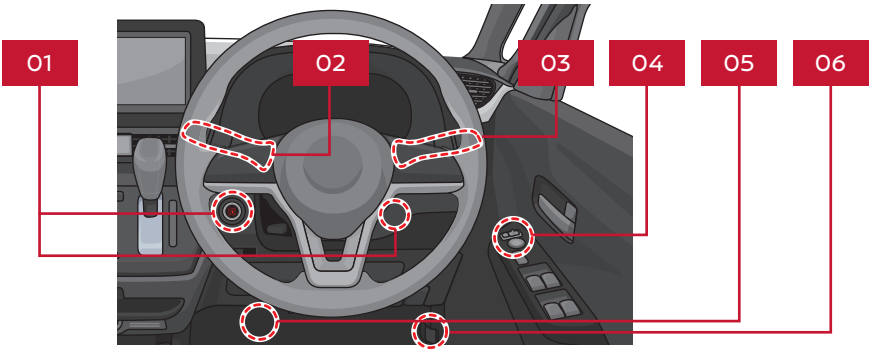
メーター警告灯・表示灯

警告灯・表示灯がついたとき ……39

警告メッセージ

警告メッセージが表示されたとき……41

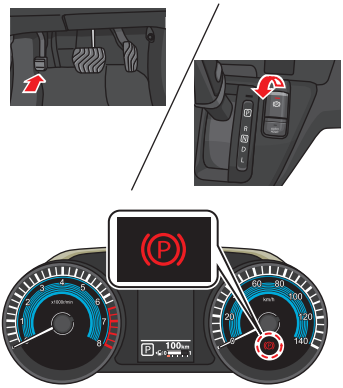
ハンドルまわり



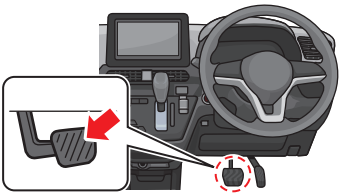
01 エンジンスイッチ★／キースイッチ★

エンジンを始動する

1 パーキングブレーキがかかっていることと、セレクターレバーが P になっていることを確認します。



2 ブレーキペダルをしっかりと踏み込みます。



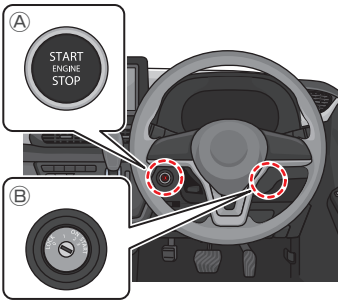
3

Ⓐキーレスオペレーションシステム付車

エンジンスイッチを押すと、エンジンがかかります。

Ⓑキーレスエントリーシステム付車

キーを START 位置まで回すと、エンジンがかかります。



・ブレーキペダルが硬く踏みづらくなっている場合があります。そのときは、通常よりも強くブレーキペダルを奥までしっかり踏み込んで、エンジンスイッチを押す（キーレスオペレーションシステム付車）、またはキーを回してください（キーレスエントリーシステム付車）。

エンジンを停止する

1

ブレーキペダルを踏みながら、パーキングブレーキをかけて、セレクターレバーを P にします。

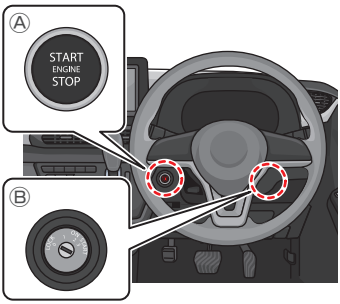
2

Ⓐキーレスオペレーションシステム付車

エンジンスイッチを押すと、エンジンが停止します。

Ⓑキーレスエントリーシステム付車

キーを左側に回すと、エンジンが停止します。



電源ポジション★の切り替え

キーレスオペレーションキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

1

パーキングブレーキがかかっていることと、セレクターレバーが P になっていることを確認します。

2

ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押します。

・電源ポジションが OFF のとき、いずれかのドアを開けるか、または閉めるとハンドル（ステアリング）がロックできます。

キーレスオペレーションキー★の電池が切れたとき

キーレスオペレーションキーの電池が切れたときは、以下の手順でエンジンを始動してください。

1 パーキングブレーキがかかっていることと、セレクターレバーが P になっていることを確認します。

2 ブレーキペダルを踏みながら、キーレスオペレーションキーの裏面をエンジンスイッチに接触させます。
（ブザーが“ピピッ”と鳴ります。）

3 ブザーが鳴ってから 10 秒以内に、ブレーキペダルをしっかり踏み込んだままエンジンスイッチを押します。

- ブレーキペダルから足を離してエンジンスイッチを押すと、電源ポジションが切り替わります。
- エンジンを停止するときは、セレクターレバーを P にしてからエンジンスイッチを押してください。

ACC 電源オートオン / オフ機能

ACC 電源オートオン / オフ機能は、エンジン停止時でも一部の電装品（アクセサリーソケットなど）が使える便利な機能です。

＜ ACC 電源オートオン機能＞

次の状態のときに ACC 電源オートオン機能 は作動します。

- ドアを解錠したとき（キーレスエントリーシステム機能、またはキーレスオペレーションシステム機能★で解錠したとき）
- エンジンを停止したとき

＜ ACC 電源オートオフ機能＞

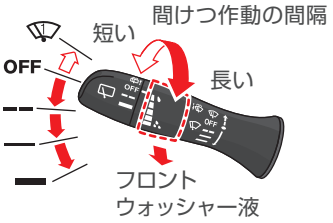
次の状態のときに ACC 電源オートオフ機能は作動します。

- ACC 電源オートオン 状態のまま約 13 分間経過したとき
- ドアを施錠し、約 3 分間経過したとき（キーレスエントリーシステム機能、またはキーレスオペレーションシステム機能★で施錠したとき）

02 ワイパー／ウォッシャースイッチ

フロントワイパー

スイッチ位置	作動
	1回作動
OFF	停止
▬ ▬	間けつ作動 （スイッチを回して作動間隔の長い、短いを調節）
▬	低速連続作動
▬	高速連続作動

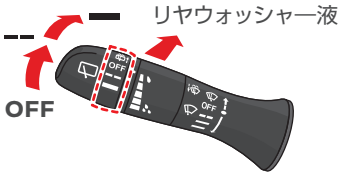


スイッチを手前に引くとフロントウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

・▬ ▬（間けつ作動）のときは、自動で作動間隔が短くなる車速感知式を設定しています。（車速が速くなると、フロントガラスに付着する雨の量が多くなるため）

リヤワイパー

スイッチ位置	作動
OFF	停止
▬ ▬	間けつ作動（調節機能なし）
▬	連続作動



スイッチを車両前方に押すとリヤウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

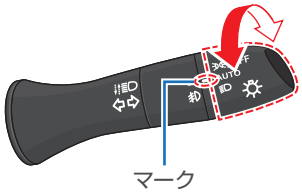
・フロントワイパー作動中にセレクターレバーを R にすると、リヤワイパーが作動します。

03 ライトスイッチ

ライトの点灯・消灯

スイッチを回してスイッチ位置をマークに合わせます。

スイッチ位置	点灯する灯火
/OFF	回す - 車幅灯、尾灯、番号灯が点灯 回して 1.5 秒以上保持する - 全ランプが消灯
AUTO	ヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が自動点灯・消灯
	ヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が点灯



・ スイッチを /OFF の位置に回すと、マルチインフォメーションディスプレイにライトオフガイダンスが表示されます。
・ スイッチを /OFF の位置に回しても、手を離すと自動で AUTO の位置に戻ります。

/OFF の使いかた

・ ライトの点灯状態は次のとおりです。

＜ライトスイッチを /OFF の位置に回したとき＞

– 停車時には、車幅灯などが点灯します。走行すると周囲の明るさに応じてヘッドライトが自動点灯します。
– 走行中には、周囲が明るいときは車幅灯などが点灯します。周囲が暗いときは点灯しているヘッドライトを消灯できません。（停車時またはフォグランプ*点灯時のみ消灯可能です。）
– フォグランプ点灯時、車両が完全に停止する前にライトスイッチを /OFF の位置に回してヘッドライトを消灯した場合、再度走行してもヘッドライトは点灯しません。再度ヘッドライトを点灯させるときは、ライトスイッチを /OFF または の位置に回すか、フォグランプを OFF にします。（フォグランプ付車）

＜ライトスイッチを /OFF の位置に回して 1.5 秒以上保持したとき＞

– 停車時には、全ランプが消灯します。走行すると、周囲が暗いときはヘッドライトや車幅灯などが点灯します。
– 走行中には、点灯しているランプを消灯できません。

AUTO（自動点灯・消灯）の使いかた

・ キースイッチ（電源ポジション）が OFF のときは消灯します。
・ キースイッチ（電源ポジション）が ON のときは次のように自動点灯・消灯します。

＜周囲が明るいとき＞

– 停車中、走行中ともにヘッドライトや車幅灯などが消灯します。

＜周囲が暗いとき＞

– 停車中、走行中ともにヘッドライトや車幅灯などが自動点灯します。

の使いかた

・ライトスイッチを の位置にすると、ヘッドライトや車幅灯などが点灯します。

自動点灯ランプの消灯のしかた

<ヘッドライトの消灯方法>

・停車中、ライトスイッチを /OFF の位置に回すと、ヘッドライトが消灯します。
・走行中、フォグランプが ON の状態でライトスイッチを /OFF の位置に回すと、ヘッドライトが消灯します。（フォグランプ付車）

<すべてのランプの消灯方法>

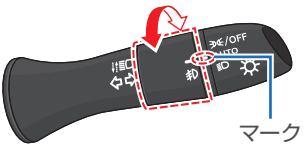
・停車中、ライトスイッチを /OFF の位置に回して 1.5 秒以上保持すると、全ランプが消灯します。

フォグランプ★の点灯・消灯

スイッチを回してスイッチ位置をマークに合わせます。

スイッチ位置	点灯する灯火
▬	フォグランプ（前部霧灯）が消灯
	フォグランプ（前部霧灯）が点灯

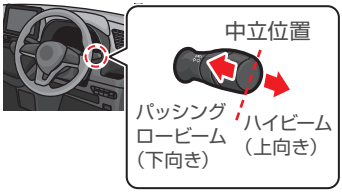
フォグランプは、ヘッドライトまたは車幅灯が点灯しているときに使えます。



ヘッドライトの上下切り替え

<ライトスイッチが の位置のとき>

ライトスイッチを車両前方に押すと、ハイビームに切り替わります。ロービームに戻したいときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。



<ライトスイッチが AUTO の位置のとき>

ヘッドライトが点灯しているとき、ライトスイッチを車両前方に 2 回押すとハイビームに切り替わります。（1 回押すとオートマチックハイビーム [AHB]★またはアダプティブ LED ヘッドライト [ALH]★が ON になります。）ロービームに戻したいときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。

パッシングするときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。ハイビームの状態からパッシングしたいときは、ライトスイッチを 2 回車両後方に引きます。

・ライトスイッチは車両前方に押しても車両後方に引いても、手を離すと自動で中立位置に戻ります。

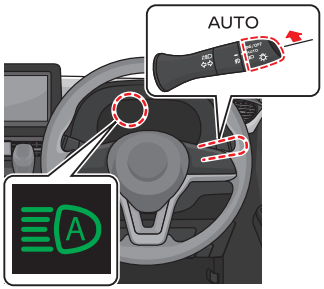
オートマチックハイビーム [AHB]★

先行車または対向車や周囲の明るさなどに応じ、ハイビーム（上向き）とロービーム（下向き）が切り替わります。約 25km/h 以上で走行中、ヘッドライトが点灯しているときに切り替えを行い、約 15km/h 以下になるとロービーム（下向き）に切り替わります。

＜ AHB を ON にする方法＞

・ライトスイッチが AUTO の位置でレバーを車両前方に押すと、AHB が ON になります。（メーター内の AHB 表示灯が点灯）

AHB ON



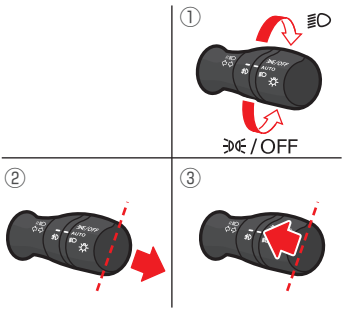
＜ AHB を OFF にする方法＞

次のいずれかの操作をすると、AHB が OFF になります。

・ハイビームのとき
① ライトスイッチを AUTO の位置以外にする
② ライトスイッチを車両前方に押す（ハイビームに切り替わります）
③ ライトスイッチを車両後方に引く（ロービームに切り替わります）

・ロービームのとき
① ライトスイッチを AUTO の位置以外にする
② ライトスイッチを車両前方に押す（ハイビームに切り替わります）

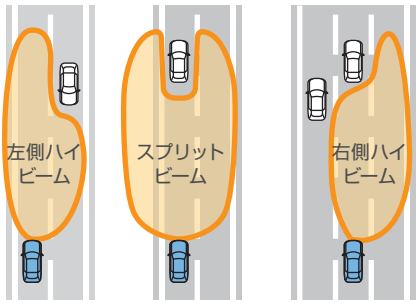
AHB OFF



アダプティブ LED ヘッドライト [ALH]★

先行車や対向車に照射しないよう、自動的にハイビーム（上向き）の照射範囲を切り替えます。約 30km/h 以上で走行中、ヘッドライトが点灯しているときに切り替えを行い、約 15km/h 以下になるとロービーム（下向き）に切り替わります。

・照射パターンは常に変化します。

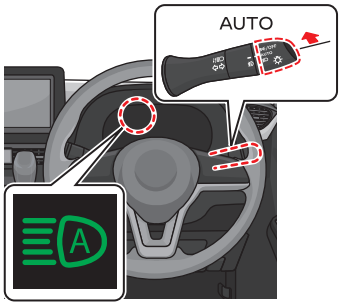


・周囲の状況により、正しく作動しない場合があります。システムを過信せず、必要に応じてハイビーム（上向き）とロービーム（下向き）を手動で切り替えてください。詳しくは車両取扱説明書をお読みください。
・対向車または先行車を検知し、照射範囲を切り替えているときにも、ヘッドライト上向き表示灯が点灯することがあります。（ハイビームの一部が点灯しているため）

＜ ALH を ON にする方法＞

・ライトスイッチが AUTO の位置でレバーを車両前方に押すと、ALH が ON になります。（メーター内の ALH 表示灯が点灯）

ALH ON



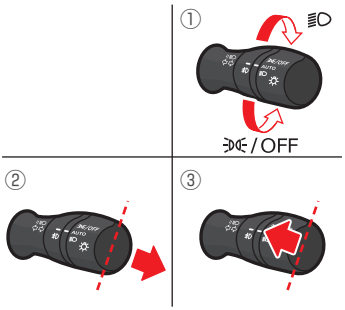
＜ ALH を OFF にする方法＞

次のいずれかの操作をすると、ALH が OFF になります。

・ ALH が制御中のとき
　① ライトスイッチを AUTO の位置以外にする
　② ライトスイッチを車両前方に押す
　（ハイビームに切り替わります）
　③ ライトスイッチを車両後方に引く
　（ロービームに切り替わります）

・ ALH が制御していないとき
　① ライトスイッチを AUTO の位置以外にする
　② ライトスイッチを車両前方に押す
　（ハイビームに切り替わります）

ALH OFF

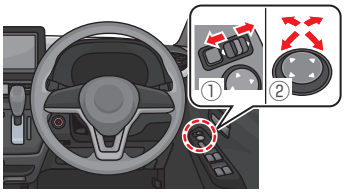


04 ドアミラースイッチ

角度調節のしかた

1 左右切り替えスイッチ①を調節する側に動かします。

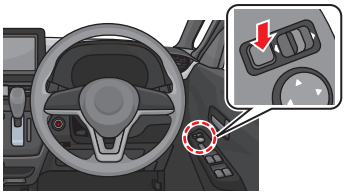
2 角度調節スイッチ②を前後・左右に押して、後方が十分確認できる位置に調節します。



格納のしかた

ドアミラー格納スイッチを押します。

スイッチ位置	作動
	閉
	開



ドアロック連動自動格納機能について

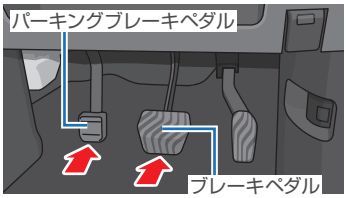
ドアの施錠に連動させ、ミラーを格納することができます。ドアミラー格納スイッチが押し込まれていない状態で使います。

・リモコンまたは、ドアハンドルのスイッチ★で施錠すると、左右のミラーが格納されます。
・キースイッチ（電源ポジション）を ON にすると、元に戻ります。

05 パーキングブレーキ（足踏み式）★

パーキングブレーキのかけかた

パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルをいっぱいに踏み込みます。

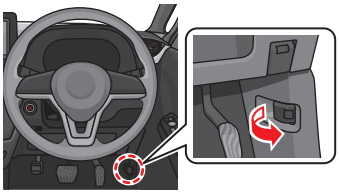


パーキングブレーキの解除のしかた

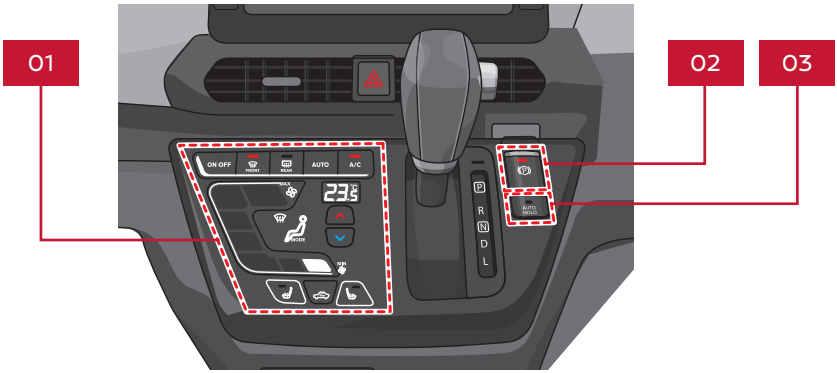
解除するときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み、ゆっくりと離します。

06 ボンネットオープナー

運転席の右下にあるボンネットオープナーを引くと、ボンネットを開けることができます。

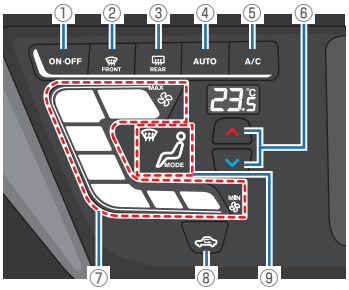


センターパネルまわり



01 タッチパネル式フルオートエアコン★／マニュアルエアコン★

各部名称と機能（タッチパネル式フルオートエアコン）



① ON・OFF スイッチ
タッチパネル式フルオートエアコンの ON・OFF を切り替えます。

② デフロスタースイッチ
フロントガラスのくもりが取れます。

③ リヤデフォッガースイッチ
テールゲートガラスのくもりが取れます。

④ AUTO スイッチ
自動制御に切り替えます。吹き出し温度、吹き出し口、風量の切り替えを自動で制御して設定した温度に保ちます。

⑤ A/C スイッチ
冷房・除湿機能の ON·OFF を切り替えます。

⑥ 温度調節スイッチ
設定温度を切り替えます。（Lo 18.0℃～32.0℃ Hi）

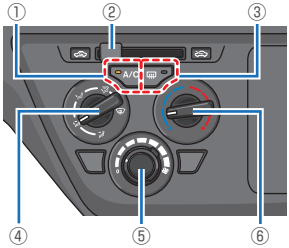
⑦ 風量調節スイッチ
風量を切り替えます。

⑧ 内外気切り替えスイッチ
スイッチをタッチするごとに、内気循環、外気導入が切り替わります。

⑨ 吹き出し口切り替えスイッチ
吹き出し口を切り替えます。

各部名称と機能（マニュアルエアコン）

① A/C スイッチ
冷房・除湿機能の ON·OFF を切り替えます。
② 内外気切り替えレバー
内気循環と外気導入を切り替えます。
③ リヤデフォッガースイッチ
テールゲートガラスのくもりが取れます。
④ 吹き出し口切り替えダイヤル
吹き出し口を切り替えます。
⑤ 風量切り替えダイヤル
風量を切り替えます。
⑥ 温度調節ダイヤル
設定温度を切り替えます。



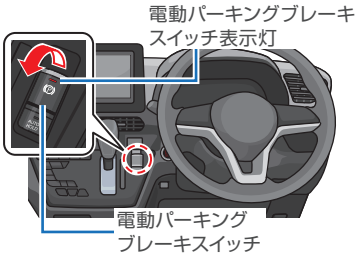
02 電動パーキングブレーキ★

スイッチ操作で、パーキングブレーキをかけることができます。

電動パーキングブレーキのかけかた

・ブレーキペダルをしっかり踏みます。
・電動パーキングブレーキスイッチを引き上げます。

スイッチを引き上げると、電動パーキングブレーキスイッチの表示灯が点灯し、メーター内の電動パーキングブレーキ警告灯（赤色）が、約 2 秒後に点灯します。



電動パーキングブレーキの解除のしかた

・ブレーキペダルをしっかり踏みます。
・電動パーキングブレーキスイッチを押し下げます。

スイッチを押し下げると、電動パーキングブレーキスイッチの表示灯が消灯し、電動パーキングブレーキが解除されるとメーター内の電動パーキングブレーキ警告灯（赤色）が消灯します。

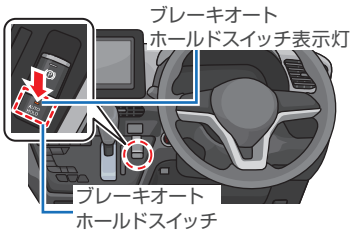
・電動パーキングブレーキがかかっている状態で運転席シートベルトを着用し、セレクターレバーが D または R のときにアクセルペダルを踏み込むと、パーキングブレーキが解除されます。
・電動パーキングブレーキの詳しい操作方法は、車両取扱説明書をご覧ください。

03 ブレーキオートホールド★

ブレーキオートホールド機能は、信号待ちなどの停車中にブレーキペダルを踏み続けなくても、ブレーキ力を保持する機能です。

ブレーキオートホールド機能の ON・OFF のしかた

＜ブレーキオートホールド機能を ON にする方法＞



- ブレーキオートホールドスイッチを押します。
- ON になると、ブレーキオートホールドスイッチ表示灯が点灯します。
- 使用できる条件になるとブレーキオートホールド表示灯（白色）が点灯します。

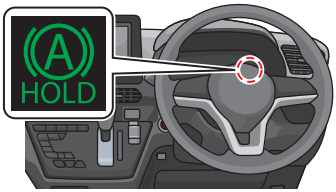
＜ブレーキオートホールド機能を OFF にする方法＞

- ブレーキオートホールド機能が ON のとき、ブレーキオートホールドスイッチを押すと、ブレーキオートホールドスイッチ表示灯が消灯しブレーキオートホールド機能が OFF になります。
- ブレーキ力が保持されている状態で、ブレーキオートホールド機能を OFF にするときは、ブレーキペダルを踏みながらブレーキオートホールドスイッチを押します。

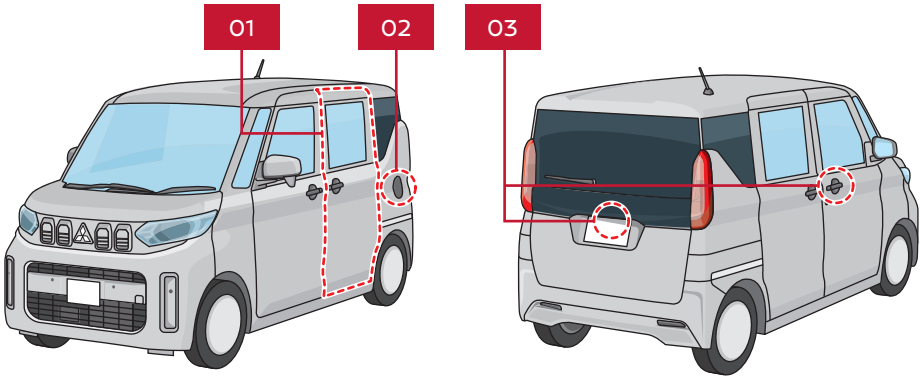
ブレーキオートホールド機能の作動

- ブレーキペダルを踏んで停車します。

ブレーキオートホールド表示灯が白色から緑色に変わり、ブレーキペダルを踏み続けなくてもブレーキ力が保持されます。

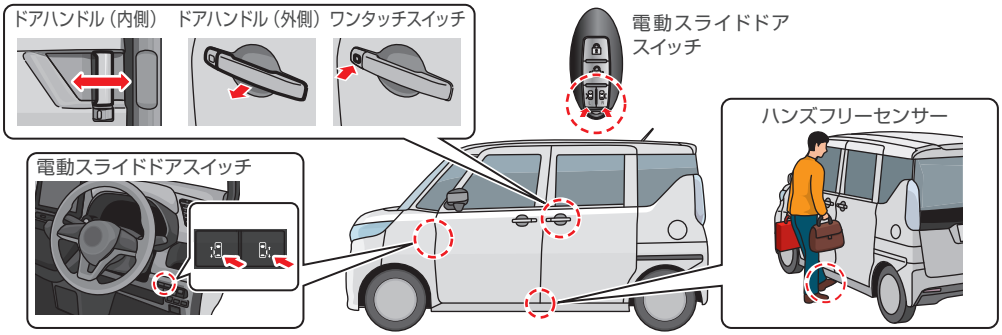


- アクセルペダルを踏むと保持を解除し、発進します。



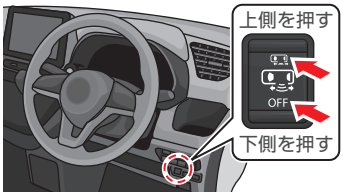
01 電動スライドドア★

電動スライドドアは、スイッチの操作やハンズフリー機能でスライドドアを自動（電動）開閉することができます。開閉操作をするときは、スライドドア周囲の安全を確認してください。



POWER DOOR スイッチ

ハンズフリーセンサーと自動（電動）開閉機能の ON・OFF が切り替わります。



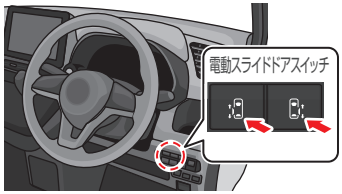
スイッチ位置	作動
	自動（電動）開閉機能を使うときの位置
（中立）	ハンズフリーセンサーおよび自動（電動）開閉機能を使うときの位置
OFF	ハンズフリーセンサーおよび自動（電動）開閉機能を停止する位置

スイッチ位置	電動スライドドアスイッチ（運転席スイッチ）による開閉操作	電動スライドドアスイッチ（キーレスオペレーションキー）による開閉操作	ワンタッチスイッチによる開閉操作	ドアハンドルによる開閉操作	ハンズフリーセンサーによる開閉操作
	作動	**作動**※	**作動**	**作動**	非作動
	作動	**作動**※	**作動**	**作動**	**作動**
OFF	非作動	非作動	非作動	非作動	非作動

※電源ポジションが ON のときは作動しません。

電動スライドドアスイッチ（自動開閉）

電動スライドドアスイッチを約 1 秒間押すことでスライドドアを自動（電動）で開閉することができます。



- スライドドアが自動（電動）開閉中にスイッチを押すと、その位置で停止します。もう一度スイッチを約 1 秒間押すと、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。

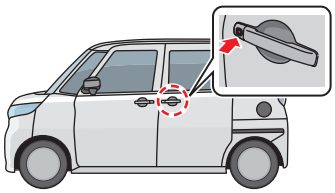
電動スライドドアスイッチ（自動開閉）

リモコンスイッチのボタンを約 1 秒間押すとスライドドアを自動（電動）で開閉することができます。

- スライドドアが自動(電動)開閉中にスイッチを押すと、その位置で停止します。もう一度スイッチを約1秒間押すと、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。

ワンタッチスイッチ（自動開閉）

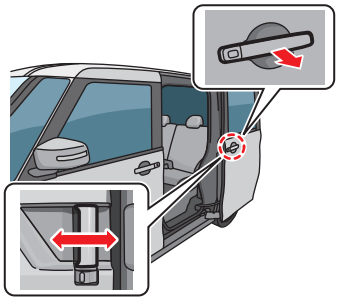
ワンタッチスイッチを押すと、スライドドアを自動（電動）で開閉することができます。



- 施錠されているときは、キーレスオペレーションキーを携帯してください。
- スライドドアが自動（電動）開閉中にスイッチを押すと、その位置で停止します。もう一度スイッチを押すと、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。

ドアハンドル（自動開閉）

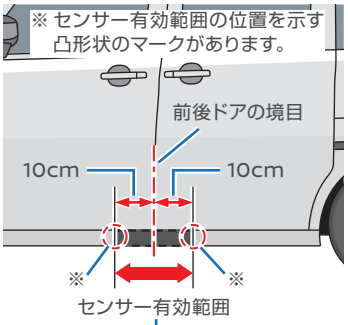
外側または内側のドアハンドルを操作すると、スライドドアを自動（電動）で開閉することができます。



- チャイルドプルーフがかかっているときは、内側のドアハンドルで、自動（電動）開作動はしません。（自動（電動）閉作動は作動します。）
- スライドドアが自動（電動）開閉中にドアハンドルを操作すると、その位置で停止します。もう一度外側のドアハンドルを操作すると、停止前とは反対の方向に動き、全開または全閉します。また、内側のドアハンドルでは操作した任意の方向に動き、全開または全閉します。

ハンズフリーセンサー

ドア下側のフレームに設けられたセンサーによって足の動きを感知し、スライドドアの開閉を自動（電動）で行います。



前後ドアの境目の下にハンズフリーセンサーが設けられており、有効範囲は境目の前後 10cm です。

有効範囲の間で足先の出し入れを行ってください。

足を入れる位置

目安：前席ドアとスライドドア境目の真下あたり

- 足を入れたままにしていると作動しません。
- スライドドアが自動（電動）開閉中に、再度、足先を入れて引く動作を行ってもスライドドアは停止しません。また、自動（電動）開閉中にスイッチ操作などにより任意で停止させた位置から、足先を入れて引く動作を行っても自動（電動）開閉作動はしません。

＜開けかた＞

1. キーレスオペレーションキーを携帯します。
2. POWER DOOR スイッチが中立位置にあることを確認します。
3. 前席ドアとスライドドア境目の真下あたりを狙って、足を入れ止めずにすぐに引くとスライドドアが自動的に全開します。
（膝を曲げずに振り子のように足を振りあげると、センサーが反応しやすくなります。）

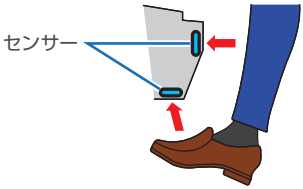
＜閉めかた＞

1 キーレスオペレーションキーを携帯します。

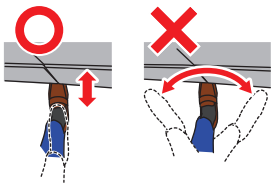
2 POWER DOOR スイッチが中立位置にあることを確認します。

3 前席ドアとスライドドア境目の真下あたりを狙って、足を入れ止めずにすぐに引くとスライドドアが自動的に全閉します。
（膝を曲げずに振り子のように足を振りあげると、センサーが反応しやすくなります。）

・足のつま先とすねの両方をセンサーに近づけてください。



・足はスライドドアに対して垂直方向に動かしてください。



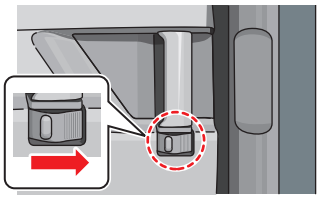
・足先を出し入れしたあと、スライドドアが動き出すまで少しお待ちください。「ピッピッ」というブザー音が鳴りドアが開閉します。

クローズ & ロック機構について

以下の手順でスライドドアを閉めると、スライドドアが全閉すると同時に全ドアが施錠されます。

1 ロックノブを操作するスライドドア以外のドアを閉めます。

2 スライドドアが全開の状態で、スライドドアの車室内ロックノブを車両前方に動かします。



3 車外からスライドドアを閉めます。

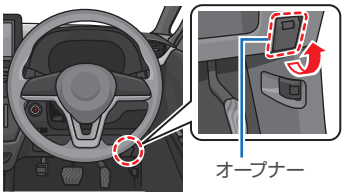
・電源ポジションが ON のとき、または車室内にキーレスオペレーションキーが残っているときは、施錠されません。

02 給油口

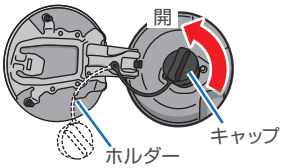
給油口は助手席側の車両後方にあります。

開けかた

1 運転席右下にあるオープナーを引きリッドを開けます。



2 キャップを左にゆっくり回して開けます。
補給時、キャップのひもはリッド裏側のホルダーに引っ掛けます。

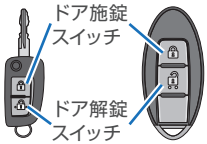


03 ドア・テールゲート

キーのスイッチでの施錠・解錠

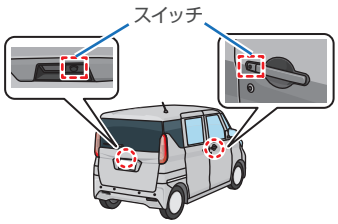
離れたところ（周囲約 1m）から全ドアの施錠・解錠ができます。

キーレスエントリーシステム付車　キーレスオペレーションシステム付車



ドアハンドルのスイッチ*での施錠・解錠

キーレスオペレーションキーを身につけていれば、ドアにあるスイッチを押すだけで全ドアの施錠や解錠ができます。



- ドアの施錠・解錠時に車幅灯、尾灯、番号灯が点灯します。（施錠時 約 10 秒、解錠時 約 30 秒／デリカミニ）
- キーレスオペレーションキーに内蔵されているエマージェンシーキーでも施錠・解錠ができます。

キーレスオペレーションキー*の電池が切れたとき

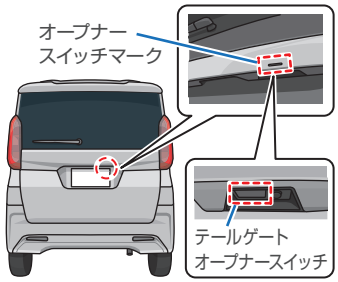
キーレスオペレーションキーの電池切れや 12V バッテリー（メイン）上がりのときは、エマージェンシーキーでドアの施錠・解錠を行います。

1 ロックノブを矢印の方向に押しながら、エマージェンシーキーを取り出します。

2 エマージェンシーキーを鍵穴に差し込み、車両前方に回すと施錠します。車両後方に回すと解錠します。

テールゲートの開けかた・閉めかた

- テールゲートオープナースイッチの位置を示すマークを確認します。
- 解錠後、テールゲートオープナースイッチを押すとテールゲートが開きます。
- テールゲートを閉めるときは、グリップに手を掛けてテールゲートを降ろし、確実にロックするまで押しつけます。



- キーレスオペレーションキーを携帯していれば、施錠されていてもテールゲートを開けることができます。

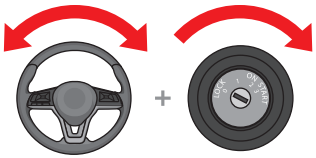
01 ハンドルのロック・解除のしかた

ハンドルをロックすることができます。ハンドルがロックされているときは、キーが回せなかったり、電源ポジションが切り替わらない場合があります。

キーが回らないとき（キーレスエントリーシステム付車）

ハンドルを左右に回しながらキーを回します。

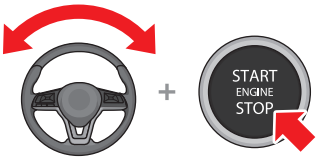
・ロックが解除できないときは、繰り返し行ってください。



電源ポジションが切り替わらないとき（キーレスオペレーションシステム付車）

ハンドルを左右に回しながらエンジンスイッチを押します。

・ロックが解除できないときは、繰り返し行ってください。



ロックのしかた（キーレスエントリーシステム付車）

1. キースイッチを LOCK 位置にします。
2. キーを抜きます。
3. ロックするまでハンドルを回します。

ロックのしかた（キーレスオペレーションシステム付車）

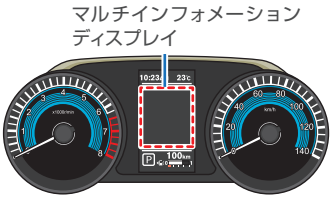
1. エンジンスイッチを押し、電源ポジションを OFF にします。
2. いずれかのドアを開けるか、または閉めます。
3. ロックするまでハンドルを回します。

02 マルチインフォメーションディスプレイ

ディスプレイの表示項目

次の項目を表示します。

- （エコグループ）
- （インフォメーショングループ）
- （走行支援グループ）
- （設定）
- （警告）
- （シャシー制御）
- （画面 OFF）

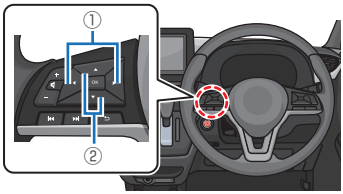


・グレード、オプションなどにより表示できる項目は異なります。

ディスプレイの切り替えかた

ステアリングスイッチでメーター内の画面表示が切り替わります。

・①を押すと、「エコグループ 」⇔「インフォメーショングループ 」⇔「走行支援グループ 」⇔「設定 」⇔「警告 」⇔「シャシー制御 」⇔「画面 OFF 」⇔「エコグループ 」の順に表示が切り替わります。
・②を押すと、各項目の表示メニューが選択できます。



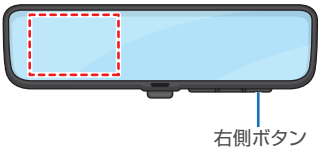
・グレード、オプションなどにより表示できる項目は異なります。

03 マルチアラウンドモニター（移動物検知機能付）★

マルチアラウンドモニターは自車両を上から見ているような映像を映し出すことで、駐車時の運転操作を支援します。

マルチアラウンドモニターを表示する

電源ポジションが ON のとき、セレクターレバーを R にするか、デジタルルームミラーの右側ボタンを押すと、デジタルルームミラーにマルチアラウンドモニターを表示します。



マルチアラウンドモニターの表示切替

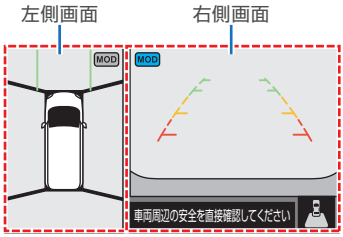
・右側ボタンを押すと、画面を切り替えることができます。

<セレクターレバーが R のとき>

– トップビュー（左側画面）/ リヤビュー（右側画面）→サイドブラインドビュー（左側画面）/ リヤビュー（右側画面）→リヤビュー（全画面）

<セレクターレバーが R 以外のとき>

– トップビュー（左側画面）/ フロントビュー（右側画面）→サイドブラインドビュー（左側画面）/ フロントビュー（右側画面）→マルチアラウンドモニターOFF

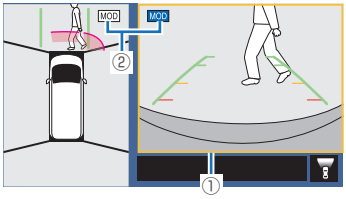


移動物検知機能

車庫入れや駐車場からの発進時などに自車周辺の移動物を検知し、黄色い枠で移動物をドライバーにお知らせする機能です。

機能が作動している画面には移動物検知機能作動状態アイコンが青色で表示されます。

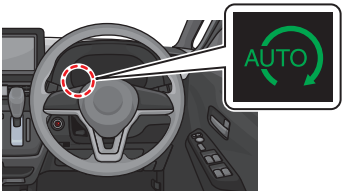
① 移動物検知表示
移動物を検知したときに、黄色い枠でお知らせします。
② 移動物検知機能作動状態アイコン
移動物検知機能を作動させる側の画面のアイコンを青色で表示します。



04 オートストップ&ゴー [AS&G] (コーストストップ機能付)

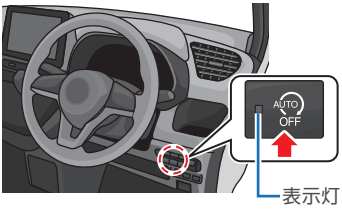
信号待ちなどで、車両を停車させると自動的にエンジンを停止し、再び走行するときは自動的にエンジンを始動することで、排気ガスの発生や騒音を抑制するとともに燃費を向上させます。

・AS&G 作動中は、メーター内の AS&G 表示灯が点灯します。



ON・OFF のしかた

・スイッチを押すごとに、AS&G の ON・OFF が切り替わります。
・OFF にすると、スイッチの表示灯が点灯します。



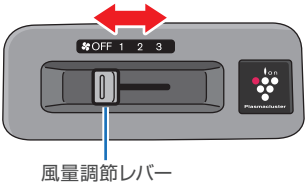
・AS&G の詳しい作動条件は、車両取扱説明書をご覧ください。

05 リヤサーキュレーター (プラズマクラスター付) ★

後席シートの乗員に風を送る装置です。

使いかた

・風量調節レバーを操作して風量を調節します。
(1 : 風量少ない～ 3 : 風量多い)
・止めるときは風量調節レバーを OFF にします。
・プラズマクラスターイオン ® を吹き出し風に含ませ、空気清浄、脱臭、除菌に加え、静電気抑制や保湿効果を得ることができます。

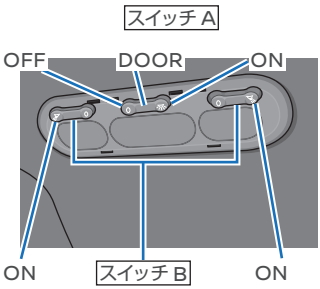


06 ルーム＆マップランプ

・次のように点灯・消灯します。

＜スイッチ A ＞

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	ルームランプが常時点灯
DOOR（中立）	ドアを開けるとルームランプが点灯し、閉めると消灯します
OFF	消灯



＜スイッチ B ＞

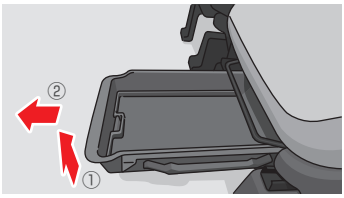
スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	スイッチを押した方のマップランプが常時点灯
○（水平）	スイッチ A が中立のとき、ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します

07 車検証入れ

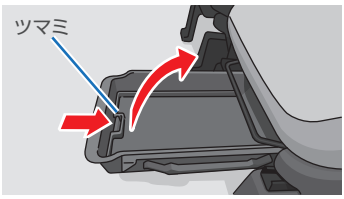
助手席シートアンダートレイ内に車検証入れがあります。

使いかた

1 シートアンダートレイを引き出します。
①トレイを上にあげる
②前に引き出す



2 トレイの中にあるツマミを押しながらふたを外し、車検証を出し入れします。



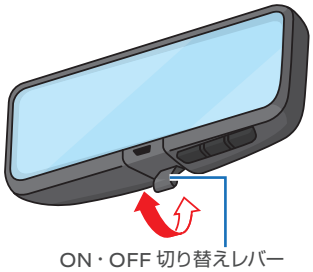
3 戻すときはふたを閉めてからトレイを押し込みます。

08 デジタルルームミラー（マルチアラウンドモニター付）★

デジタルルームミラーモードに切り替えると、車両後方にあるカメラで映し出された映像（モニター表示）に切り替わります。

デジタルルームミラーを使う

- 走行前にルームミラーモード（鏡面）の状態で、ミラー本体の角度を調節してから使用します。
- デジタルルームミラーモード（モニター表示）にするときは、電源ポジションを ON にし、ON・OFF 切り替えレバーを手前に倒します。
- ルームミラーモード（鏡面）にするときは、ON・OFF 切り替えレバーを車両前方へ倒します。

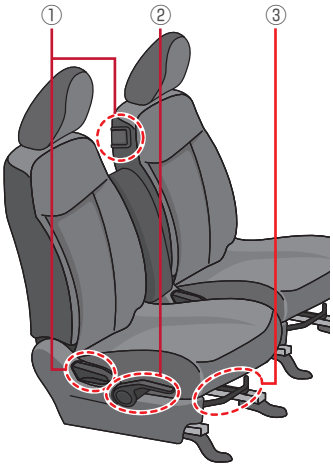


- 周囲の明るさにより見づらかったり、眩しく感じたときはデジタルルームミラーモード（モニター表示）を OFF にし、ルームミラーモード（鏡面）で使用してください。
- マルチアラウンドモニターを表示することができます。

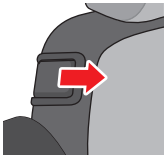
画質調節のしかた

- デジタルルームミラーモード（モニター表示）のときに、MENU ボタンを押すと、各種調節ができます。
- MENU ボタンを押して項目を切り替え、中央ボタン、右側ボタンで調節します。
- 以下の順で項目が切り替わります。
  - BRIGHTNESS（明るさ）
  - DOWN/UP（上下）
  - ROTATION（回転）
  - INDICATION（モニター文字表示、非表示の切り替え）
  - DIMMING MIRROR（防眩ミラーの設定）

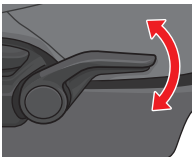
01 フロントシートの調節



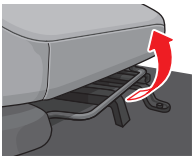
① **背もたれの角度調節（リクライニング）**
- シートの横と助手席の背もたれ★にレバーがあります。
- レバーを引いたまま、背もたれを動かします。



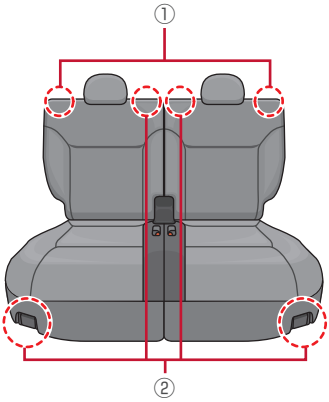
② **高さ調節（運転席／ハイトアジャスター）**
- レバーを引き上げると高くなります。
- レバーを押し下げると低くなります。



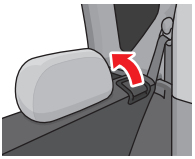
③ **前後位置調節（スライド）**
- シート前側のレバーを引いたまま、シートを動かします。



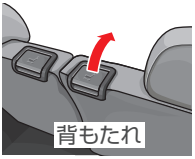
02 リヤシートの調節



① **背もたれの角度調節（リクライニング）**
- レバーを引いたまま、背もたれを動かします。



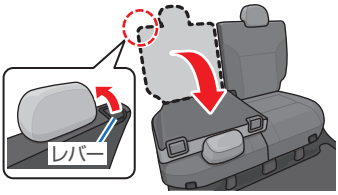
② **前後位置調節（スライド）**
- シートの足元と背もたれにレバーがあります。
- レバーを引いたまま、シートを動かします。



シートの使いかた

リヤシートのたたみかた

1 折りたたみたい方の背もたれの角度調節レバーを引きながら、背もたれを前に倒します。



2 元に戻すときは、背もたれを起こし、手で後方に押し付けてロックします。

・前席シートに当たりシートが折りたためないときは、ヘッドレストを格納するか、前席シートの前後位置を調節してください。

シートヒーター

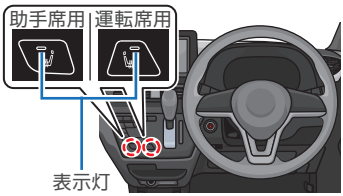
前席シートの座面を温めます。

< タッチパネル式フルオートエアコン付車 >

・スイッチをタッチすると作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）

・止めるときは、再度スイッチをタッチします。
（スイッチの表示灯が消灯）

タッチパネル式フルオートエアコン付車

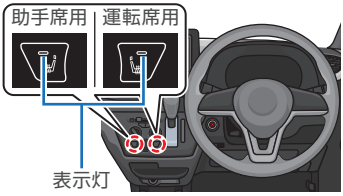


< マニュアルエアコン付車 >

・スイッチを押すと作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）

・止めるときは、再度スイッチを押します。
（スイッチの表示灯が消灯）

マニュアルエアコン付車

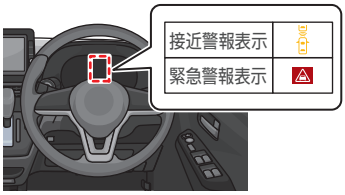


注意
走行支援機能は運転者の安全運転を補助するものであり、あらゆる状況での衝突を回避するものではありません。運転者はシステムに頼った運転をせず、周囲の状況に注意して常に安全運転を心がけてください。
※重要な警告･注意事項がありますので、ご使用の前には必ず車両取扱説明書をお読みください。

01 衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM] (歩行者検知付)

FCM は前方の車両や歩行者と衝突する危険を察知した場合、警報とブレーキにより、ドライバーの衝突回避操作を支援します。

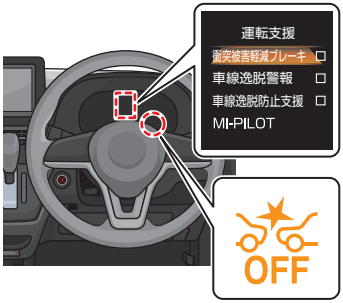
- 衝突するおそれがあると判断すると、警報音 (ブザー) とともにメーター内の FCM 表示 (接近警報表示) がオレンジ色に点滅します。
- 運転者の衝突回避操作が不十分で、衝突危険性が高まったときには、メーター内の FCM 表示が赤色の緊急警報表示になり、警報音 (ブザー) とともに軽いブレーキがかかります。
- さらに衝突の危険性が高まったときには、衝突の直前に強いブレーキがかかります。



- FCM は車速約 5km/h から作動します。
  歩行者には約 10 ～ 60km/h の範囲で作動します。
  (車速約 80km/h 以上では、停止車両に対しては作動しません。)
- アクセルを強く踏み込んだり、ハンドルを大きく、または素早く切る、前方の車両や歩行者との衝突の危険がなくなったと判断すると、ブレーキの作動は解除されます。

OFF のしかた

- マルチインフォメーションディスプレイで OFF にできます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。
- FCM を OFF にするとメーター内の警告灯が点灯します。



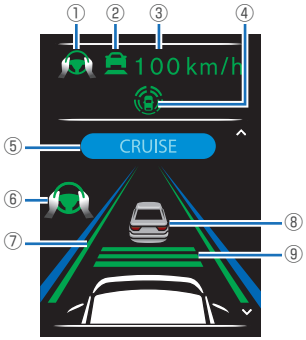
- 設定を OFF にした場合でも、再度エンジンを始動させると ON になります。
- FCM を OFF にすると、前方衝突予測警報[PFCW]、および踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM] も連動して OFF になります。

02 マイパイロット★

マイパイロットは、運転者が設定した車速を上限に先行車と車速に応じた車間距離を保ちながら、車線中央付近を走行するための運転操作を支援します。

マイパイロット表示

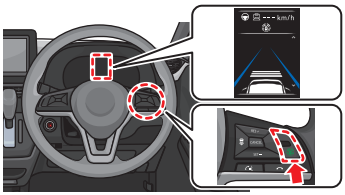
メーター表示項目		表示内容	
①	車線維持支援機能の作動状態	車線維持支援中は緑色に点灯します。	
②	車速制御の作動状態	緑色 ⇒定車間制御中	緑色（線画） ⇒定速制御中
③	設定車速	設定車速を表示します。	
④	マイパイロットの作動状態	白色 ⇒マイパイロットON	緑色 ⇒マイパイロット作動開始
⑤	マイパイロットの作動状態	マイパイロット作動中は青色に点灯します。	
⑥	車線維持支援機能の作動状態	車線維持支援中は緑色に点灯します。	
⑦	車線検出の有無	緑色 ⇒車線検出有り	灰色 ⇒車線検出無し
⑧	先行車検出の有無	表示 ⇒先行車検出有り	非表示 ⇒先行車検出無し
⑨	車間設定の表示	車間距離の設定状況を表示します。	



セットのしかた

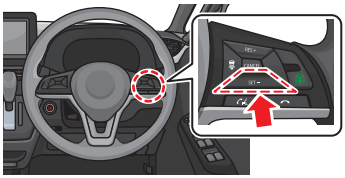
1 ステアリングの スイッチを押すとシステムが ON になります。

・ マルチインフォメーションディスプレイにマイパイロットの状態が表示されます。



2 設定したい速度まで加速または減速し、SET − スイッチを押します。

・ SET − スイッチを押したときの車速が設定車速になりマイパイロットの制御を開始します。



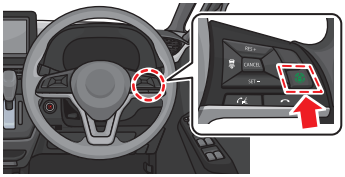
・ マイパイロットにより停止状態を保持しているときに、先行車に続いて発進するときは、RES + スイッチを押すか、アクセルペダルを踏みます。

・ スイッチを押して ON にすると車線逸脱防止支援機能 [LDP] も ON になります。

・ スイッチを約 1.5 秒以上押すと、定速制御機能に切り替わり、アクセルペダルを踏まなくても、一定の速度で走行することができます。（車線維持支援や車間制御は行いません。）

解除のしかた

・ スイッチを押します。



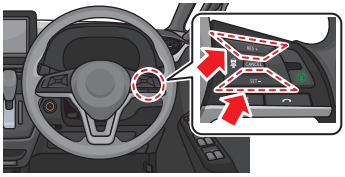
・ マイパイロットにより停止状態を保持しているときに、マイパイロットが解除されると電動パーキングブレーキがかかります。

・ CANCEL スイッチを押す、またはブレーキペダルを踏んでも一時的に解除されます。

設定車速の変更のしかた

・ 設定車速を上げたいときは、RES + スイッチを押します。

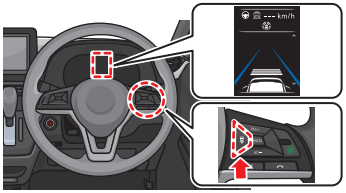
・ 設定車速を下げたいときは、SET − スイッチを押します。



車間距離設定の変更のしかた

ステアリングの スイッチを押します。

・ スイッチを押すごとに、「長」→「中」→「短」→「長」の順に切り替わります。



車線維持支援機能 [LKA] の ON・OFF のしかた

・ マルチインフォメーションディスプレイで「設定」⇒「運転支援」⇒「MI-PILOT」⇒「車線維持支援」を選択すると、マイパイロット作動時の LKA の ON・OFF を切り替えることができます。

03 踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM]

EAPM には、次の 2 つの機能があります。

低速加速抑制機能

・ 前進時（停車時含む）、進行方向に車両や歩行者、壁などの障害物を検出している場合に、アクセルペダルを必要以上に踏み込むと、警報とともに加速を抑制します。

・ 後退時（停車時含む）、進行方向に壁などの障害物を検出している場合に、アクセルペダルを必要以上に踏み込むと、警報とともに加速を抑制します。

低速衝突軽減ブレーキ機能

前進、後退時、進行方向の障害物を検知し、衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、エンジン出力の制御、およびブレーキをかけて衝突を回避、または被害の軽減をします。

- 前方の車両、歩行者に対しては、車速約 0 ～ 25km/h の範囲で作動します。
- 壁などの障害物に対しては、車速約 0 ～ 15km/h の範囲で作動します。
- アクセルペダルをゆっくりと踏んだ場合は、深く踏み込んでも作動しません。
- 低速衝突軽減ブレーキ機能が作動したあとは、さらに障害物に近づいても再び作動はしません。
- 次の場合は、低速加速抑制機能が解除され、通常の加速に戻ります。
  – アクセルペダルを一旦戻して踏みなおしたとき
  – 低速加速抑制機能が約 6 秒経過したとき

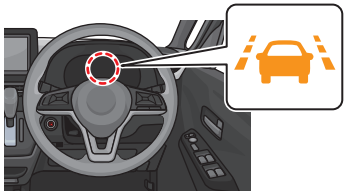
OFF のしかた

衝突被害軽減ブレーキシステム［FCM］を OFF にすると、前方衝突予測警報［PFCW］、および EAPM も連動して OFF になります。

・ EAPM のみ OFF にすることはできません。

04 車線逸脱警報システム [LDW]

運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうになると、警報音（ブザー）と表示によって運転者に注意を促します。



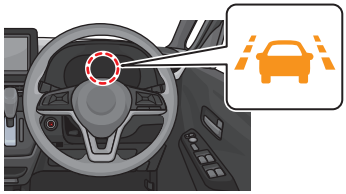
・LDW は、約 60km/h 以上で作動します。

ON・OFF のしかた

マルチインフォメーションディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

05 車線逸脱防止支援機能 [LDP]

運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうになると、警報音（ブザー）と表示とともにブレーキを制御し、車両の向きを変える方向に制御力を短時間発生させ、運転者が自車を車線内に戻す操作を促します。



・LDP は、車速が約 60km/h 以上で作動します。
・マイパイロット*を ON にすると LDP も ON になります。

ON・OFF のしかた

＜マイパイロット付車＞

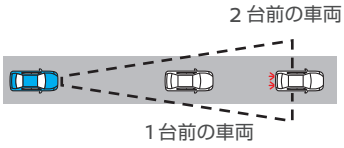
マルチインフォメーションディスプレイで「設定 ⚙」⇒「運転支援」⇒「車線逸脱防止支援」を ON にしているとき、ステアリングの スイッチを押すとシステムが ON になります。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

＜マイパイロット無車＞

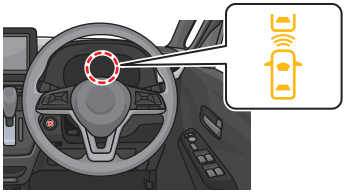
走行支援スイッチを押すごとに、ON·OFF を切り替えることができます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

06 前方衝突予測警報 [PFCW]

PFCW は前方を走行する 2 台前の車両を検知し、急な減速などにより、自車の回避操作が必要と判断した場合には、マルチインフォメーションディスプレイの接近警報表示がオレンジ色に点滅するとともに警報音を鳴らして、運転者に注意を促します。



・PFCW は、約 5km/h 以上で作動します。



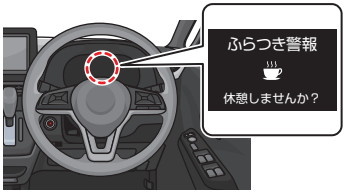
OFF のしかた

衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM] を OFF にすると、PFCW、および踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM] も連動して OFF になります。

・PFCW のみ OFF にすることはできません。

07 ふらつき警報 [DAA]

ハンドル操作から運転者の注意力が低下していると判断したときに、警報音と表示によって運転者に休憩を促します。



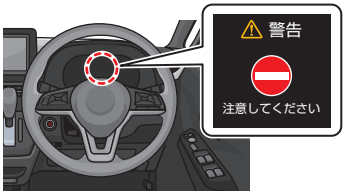
・DAA は、約 60km/h 以上で作動します。

ON・OFF のしかた

マルチインフォメーションディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

08 進入禁止標識認識

前方の車両進入禁止標識を認識し、一方通行路へ進入する可能性がある場合にはマルチインフォメーションディスプレイに警告表示します。

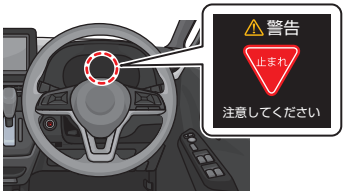


ON・OFF のしかた

マルチインフォメーションディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

09 一時停止標識認識

前方の一時停止標識を認識した場合にはマルチインフォメーションディスプレイに表示します。

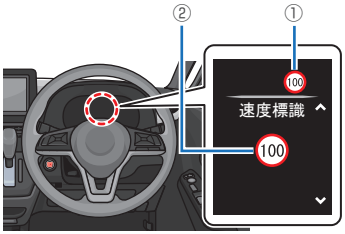


ON・OFF のしかた

マルチインフォメーションディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

10 最高速度標識認識

前方の最高速度標識を認識した場合には、マルチインフォメーションディスプレイ ①、および走行支援グループ ②に表示されます。



ON・OFF のしかた

マルチインフォメーションディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

11 先行車発進通知 [LCDN]

自車と先行車が停止したあと、先行車が発進しても自車が停止し続けた場合に、ブザー音とマルチインフォメーションディスプレイの表示でお知らせします。

設定変更のしかた

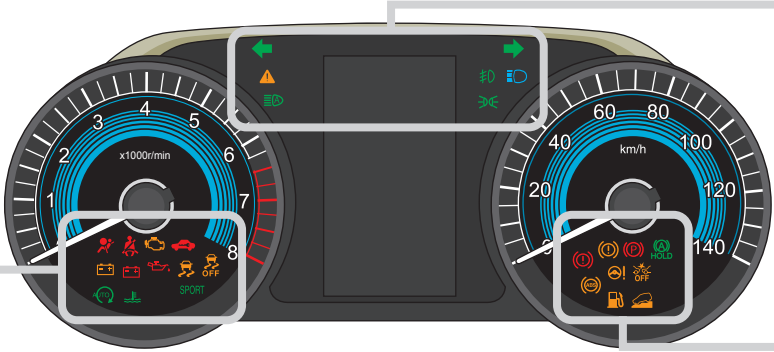
マルチインフォメーションディスプレイで設定（OFF/ 標準 / 早め）を変更できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

Memo

メーター警告灯・表示灯

警告灯・表示灯がついたとき

警告灯が点灯または点滅し続けたときは、車両取扱説明書の「警告灯がついたときは」を確認のうえ、三菱自動車販売会社にご相談ください。



■SRS エアバッグ警告灯
・キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯を続けます。

■シートベルト非着用警告灯
・キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、運転席および助手席の乗員がシートベルトを着用していないと点灯します。

■故障警告灯（MIL）
・エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯または点滅します。

■セキュリティーインジケーター
・キースイッチ（電源ポジション）がON以外のときに点滅します。

■充電システム警告灯（黄色表示）
・キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、リチウムイオンバッテリー（サブ）に異常があると点灯します。

■充電警告灯（赤色表示）
・エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

■油圧警告灯
・エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

■アクティブスタビリティコントロール【ASC】警告灯
・キースイッチ（電源ポジション）がONのとき､ASCが作動すると点滅します。
・キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、ASC、ヒルスタートアシスト[HSA]の電子制御システムに異常があると点灯し続けます。

■アクティブスタビリティコントロール【ASC】OFF表示灯
・キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、ASCをOFFにすると点灯します。

■オートストップ&ゴー[AS&G]表示灯
・AS&G作動中に点灯します。
・AS&G作動中に、ボンネットが開いたときに、速く点滅します。
・AS&Gに異常があると遅く点滅します。

■低水温表示灯（緑色表示）
・エンジン冷却水温が低いと点灯します。

■SPORT表示灯
・キースイッチ（電源ポジション）がONでセレクターレバーがDのとき、スポーツモードをONにすると点灯します。（パドルシフト無車）

■方向指示表示灯
・非常点滅表示灯を作動させると左右同時に点滅します。
・キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、方向指示器を作動させると、作動させた側のみ点滅します。

■マスターウォーニング
・マルチインフォメーションディスプレイに警告メッセージが表示されると同時に点灯します。

■オートマチックハイビーム [AHB] 表示灯★
・AHB を ON にすると点灯します。

■アダプティブ LED ヘッドライト [ALH] 表示灯★
・ALH を ON にすると点灯します。

■フォグランプ表示灯★
・フォグランプを点灯させると点灯します。

■ヘッドライト上向き表示灯
・ヘッドライトのハイビーム（上向き）を点灯させると点灯します。

■テールランプ表示灯
・車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。

■ブレーキ警告灯（赤色表示）
・キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、次の場合は点灯し続けます。
– パーキングブレーキをかけているとき（電動パーキングブレーキ無車）
– ブレーキ液が不足しているとき
– ブレーキシステムに異常があるとき

■ブレーキシステム警告灯（黄色表示／電動パーキングブレーキ付車）
・走行中に点灯し続けたときは、電動パーキングブレーキ機能が故障しているおそれがあります。

■電動パーキングブレーキ警告灯★
・電動パーキングブレーキがかかっていると点灯し、電動パーキングブレーキを解除すると消灯します。
・電動パーキングブレーキのシステムに異常があると点滅します。

■ブレーキオートホールド表示灯（白色）★
・ブレーキオートホールド機能が待機状態のとき白色に点灯します。

■ブレーキオートホールド表示灯（緑色）★
・ブレーキオートホールド機能が作動しているとき緑色に点灯します。

■ABS 警告灯
・キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯し続けます。

■電動パワーステアリング警告灯
・エンジン回転中、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。

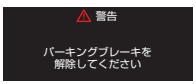
■衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM]／踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM] 警告灯
・FCM を OFF にしているときに点灯します。
・その他の点灯・点滅については、車両取扱説明書をご覧ください。

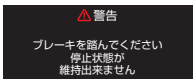
■燃料残量警告灯
・キースイッチ（電源ポジション）がONのとき、燃料の残量が少ないと点灯します。

■ヒルディセントコントロール [HDC] 表示灯★
・HDC スイッチを押し、作動が可能なとき点灯します。

警告メッセージが表示されたとき

マルチインフォメーションディスプレイに警告灯メッセージが表示されたときは、車両取扱説明書の「警告メッセージが表示されたときは」を確認のうえ、三菱自動車販売会社にご相談ください。以下の表示は代表例です。

	■エンジン始動操作表示 ・キーレスオペレーションキーを持って車室内に入ると表示します。
	■キーレスオペレーションキー非作動時エンジン始動表示 ・キーレスオペレーションキーの電池が切れたときや、使用環境により、キーレスオペレーションキーと車両の通信が正常に行われないときに表示します。
	■キーレスオペレーションキー電池切れ表示 ・キーレスオペレーションキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。
	■キーレスオペレーションキー持ち出し警告 ・電源ポジションが ON のとき、キーレスオペレーションキーが車外に持ち出されると表示します。 ・キーレスオペレーションキーを携帯していないときに、電源ポジションを切り替えようとすると表示します。 ・携帯しているキーレスオペレーションキーの電池が切れているときに、電源ポジションを切り替えようとすると表示します。
	■ドア開き警告 ・ドアが確実に閉まっていないとき、開いている位置を表示します。
	■キーシステム警告 ・ハンドルロック(ステアリングロック)やキーシステムに異常があると表示します。
	■P 戻し忘れ警告 ・セレクターレバーが P 以外のとき、キースイッチ（電源ポジション）を ON から OFF にすると表示します。
	■キー ID 警告 ・次のときに電源ポジションを切り替えようとすると表示します。 – 登録されていないキーレスオペレーションキーを携帯しているとき
	■パーキングブレーキ戻し忘れ警告 ・パーキングブレーキを解除し忘れたまま走行すると（約 7km/h 以上）表示し、ブザーが鳴ります。
	■電動パーキングブレーキ戻し忘れ警告 ・電動パーキングブレーキを解除し忘れたまま走行すると（約 3km/h 以上）表示し、ブザーが鳴ります。 ・電動パーキングブレーキをかけ、運転席シートベルトを着用せずにアクセルペダルを踏み、発進すると表示します。

	■電動パーキングブレーキ警告 ・急な坂道などで電動パーキングブレーキがかかった状態で車両が動くと表示し、ブザーが鳴ります。 ・電動パーキングブレーキがかかった状態で、ブレーキペダルを踏まずに電動パーキングブレーキスイッチを押した場合に表示します。
	■ブレーキオートホールド警告 ・ブレーキオートホールド機能が作動中に車両が動いたときに表示し、ブザーが鳴ります。
	■ステアリングロック未解除表示 ・ハンドルロック（ステアリングロック）を解除できないときに表示します。
	■燃料残量警告 ・燃料が少なくなると表示します。
	■オーバーヒート警告 ・エンジン冷却水の温度が異常に高くなると表示します。
	■システム故障警告 ・マイパイロット、車線逸脱警報システム [LDW]、車線逸脱防止支援機能 [LDP]、衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM]、踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM]、前方衝突予測警報 [PFCW] またはパーキングセンサー（フロントセンターセンサー、コーナーセンサー、リヤセンターセンサー）が故障すると表示します。
	■センサーシステム異常警告 ・センサーが故障したときに表示します。
	■オートストップ & ゴー [AS&G] 異常警告 ・AS&G システムに異常があると表示します。
	■ヘッドライト警告 ・LED ヘッドライトに異常があると表示します。
	■ライト消し忘れ警告 ・キースイッチ（電源ポジション）が ON 以外の位置で運転席ドアを開けたとき、次の場合に表示し、ブザーが鳴ります。 – ライトスイッチが ≡D の位置にあるとき – ライトスイッチを ≡D/OFF の位置に回して、メーター内のテールランプ表示灯が点灯しているとき

Memo

Memo

Memo